

グリッド[®]

キッチンから、笑顔をつくろう

2022年3月期
決算説明資料

2022年5月26日



キッチンから、笑顔をつくろう

I . 決算の概要

1. 2022年3月期 連結決算の概要

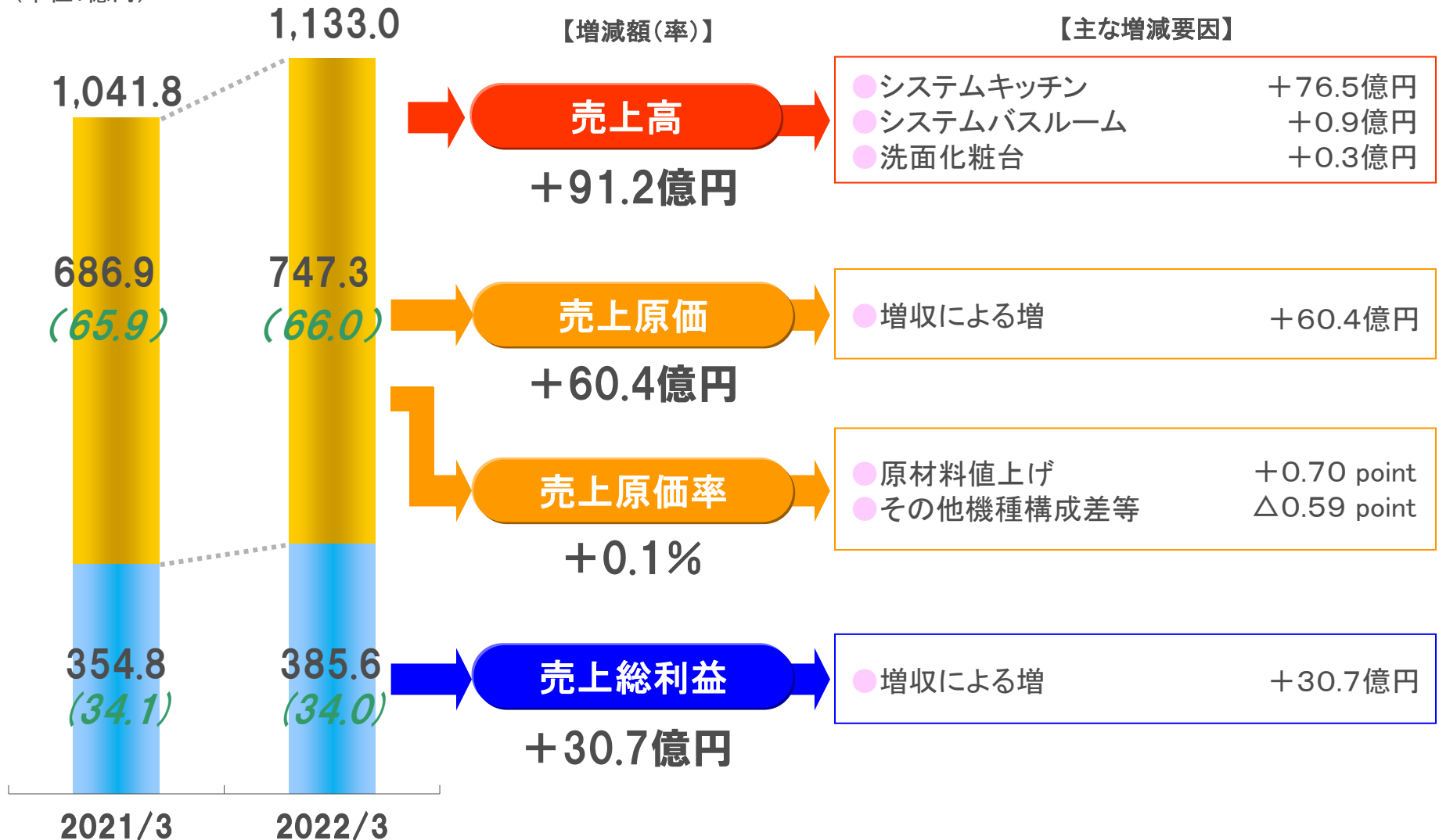
(単位:百万円)

	2022/3 (実績)	2021/3 (実績)	前期比 増減率	2022/3 (修正予想)
売上高	113,305	104,185	+8.8%	112,500
営業利益	3,795	2,614	+45.2%	3,200
経常利益	4,261	2,714	+57.0%	3,600
親会社株主に 帰属する 当期純利益	3,155	1,746	+80.7%	2,300
1株当たり 当期純利益	85.55円	47.34円	—	62.35円

* 修正予想：2021年11月5日公表

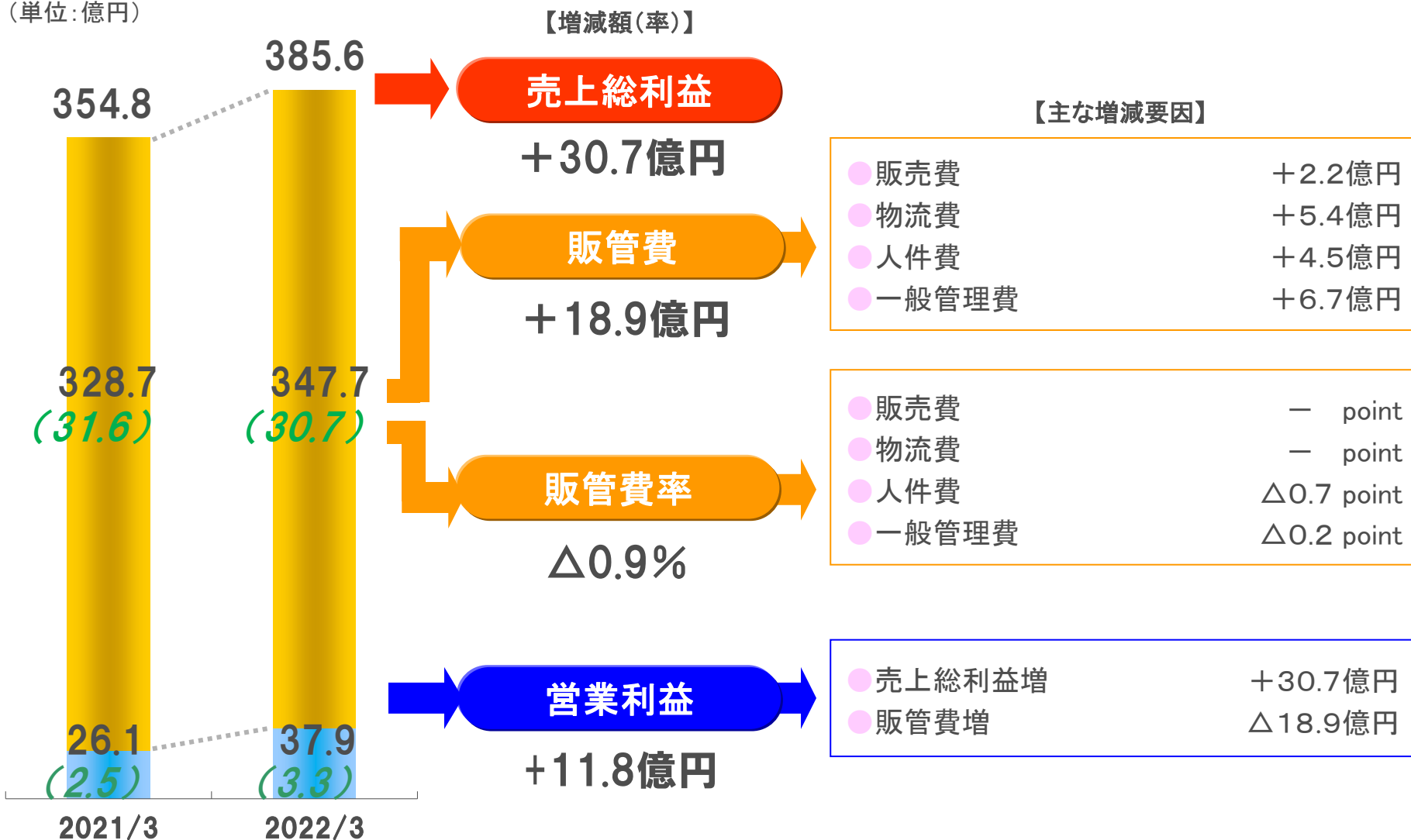
2. 連結損益の状況① 売上高・売上総利益

(単位:億円)

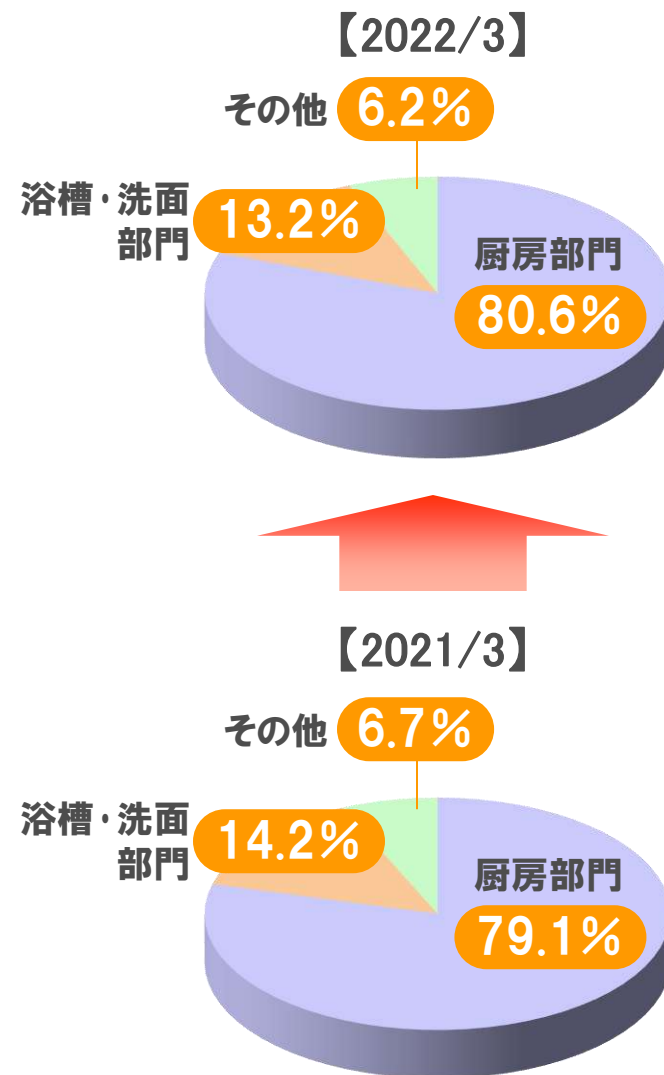
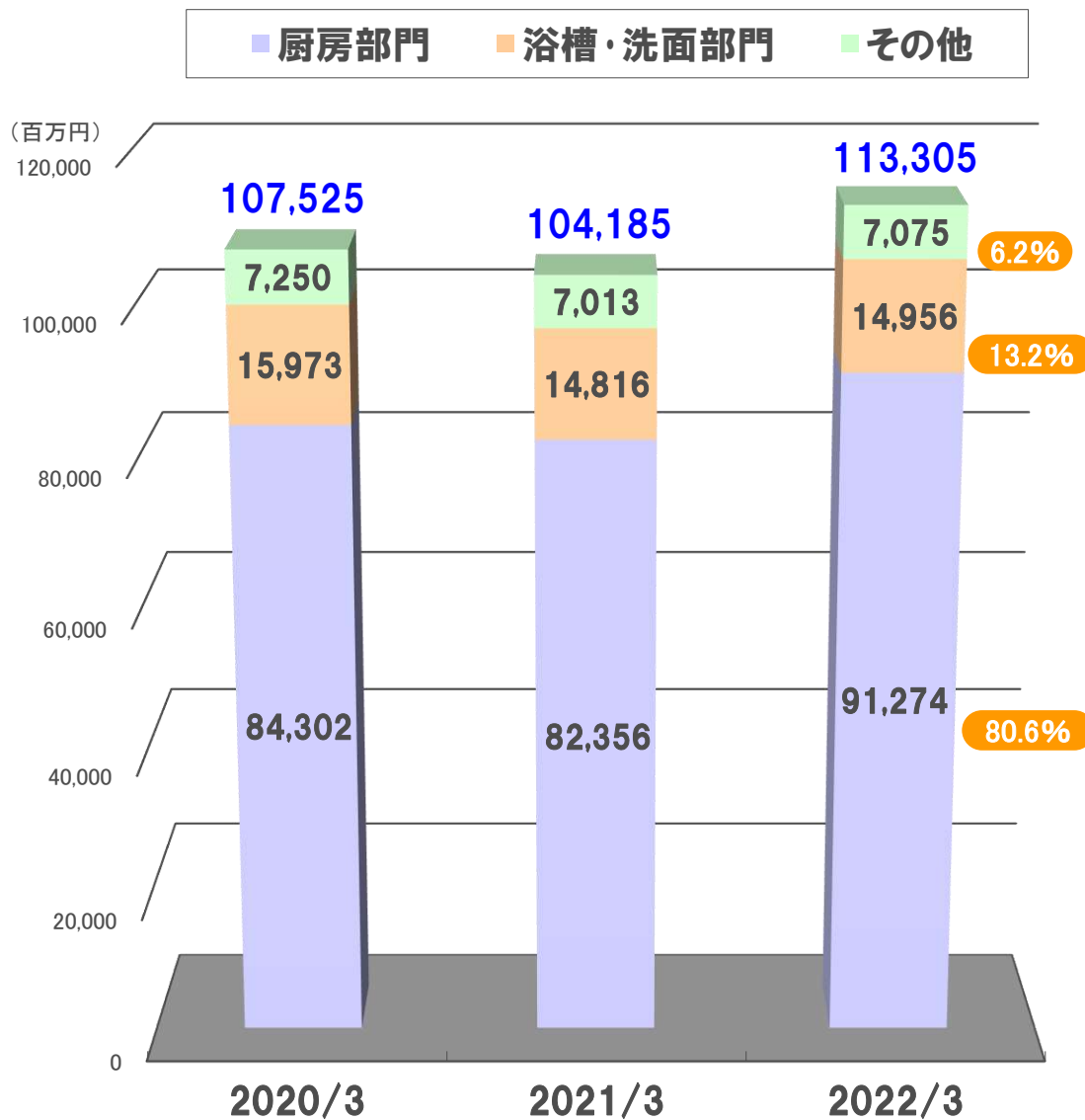


2. 連結損益の状況② 販管費・営業利益

(単位:億円)

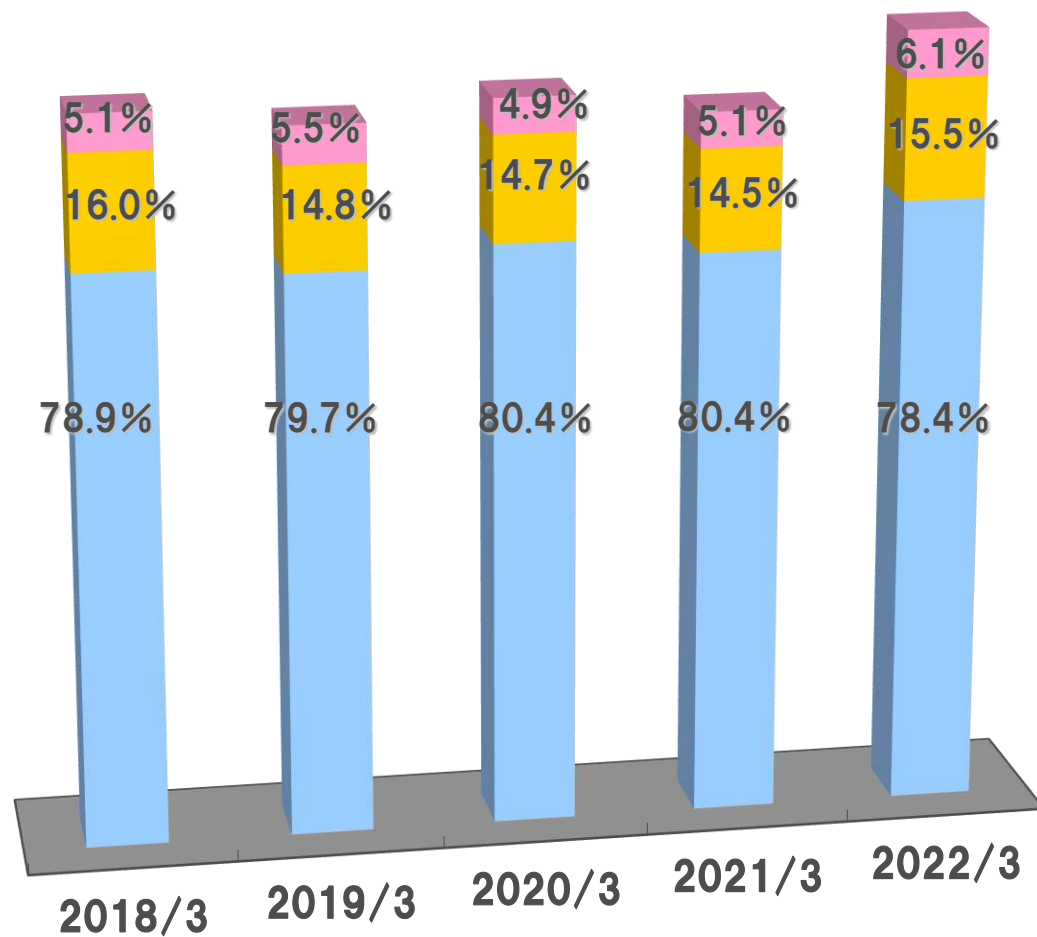


3. 売上構成① 部門別(連結)



3. 売上構成② 販売ルート別(単体)

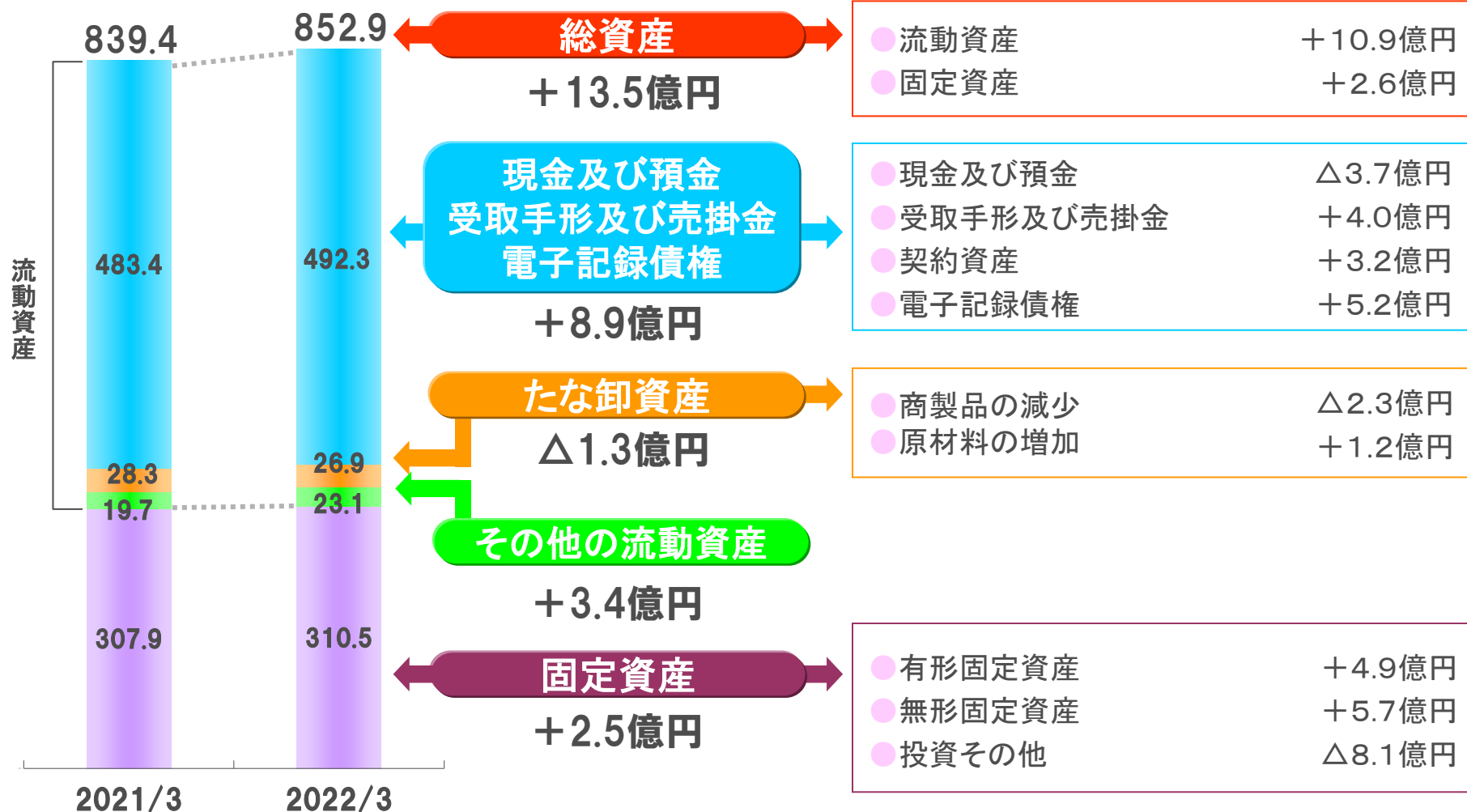
- 直需(マンション)
- ハウスメーカー
- 一般ルート(工務店・ビルダー)



4. 連結貸借対照表の概要-1/2

【資産の部】

(単位:億円)



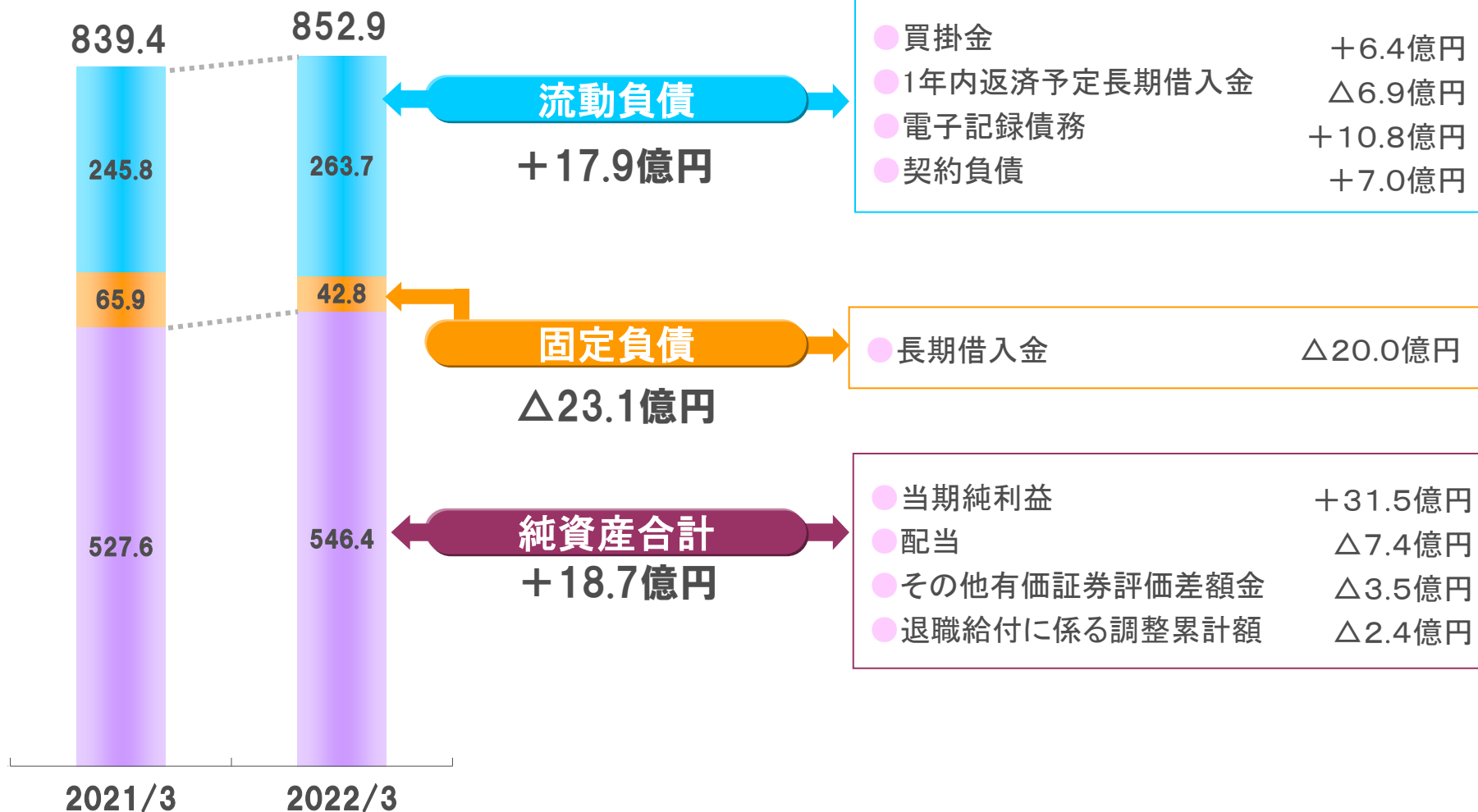
4. 連結貸借対照表の概要-2/2

【負債・純資産の部】

(単位: 億円)

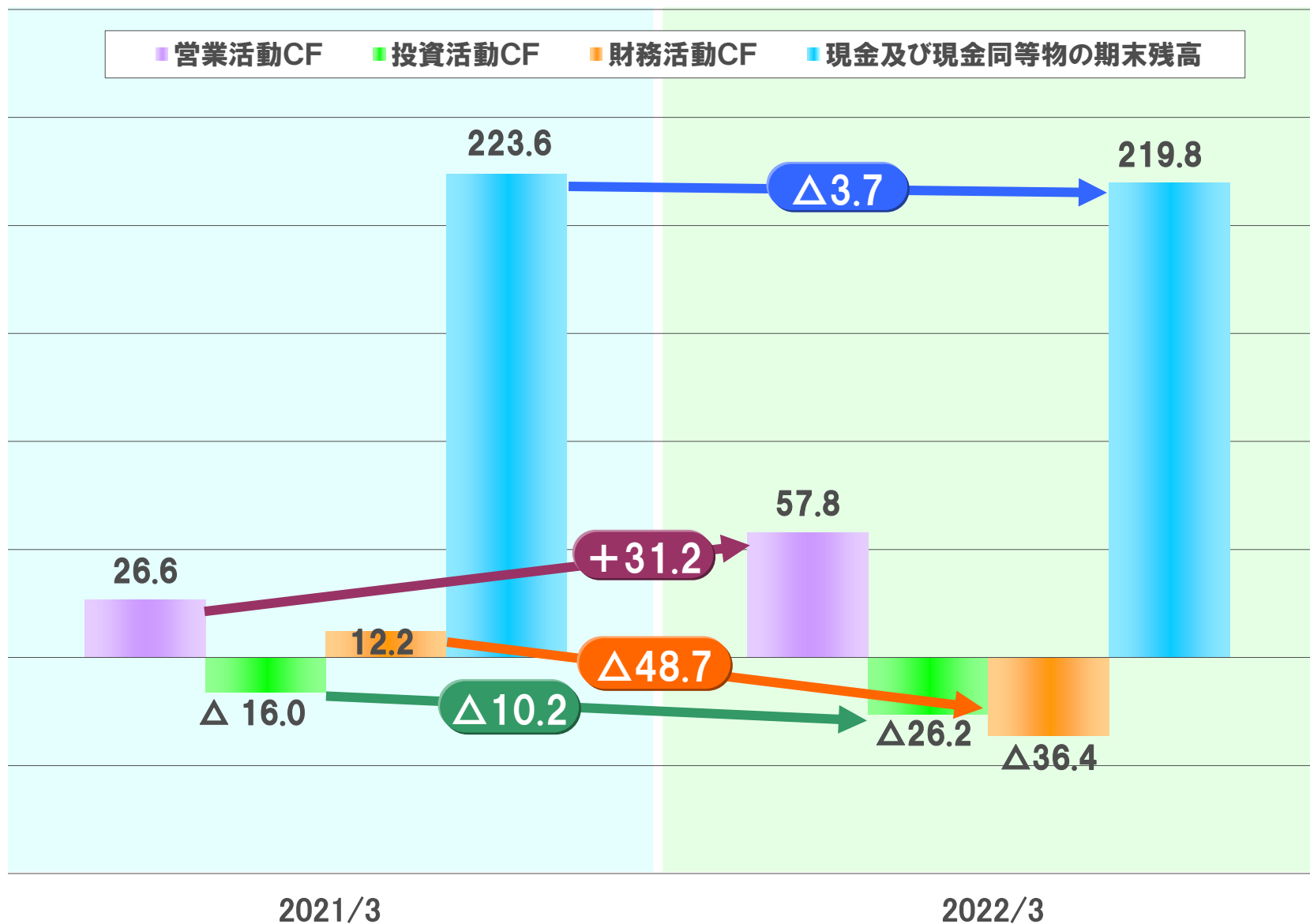
【増減額】

【主な増減要因】

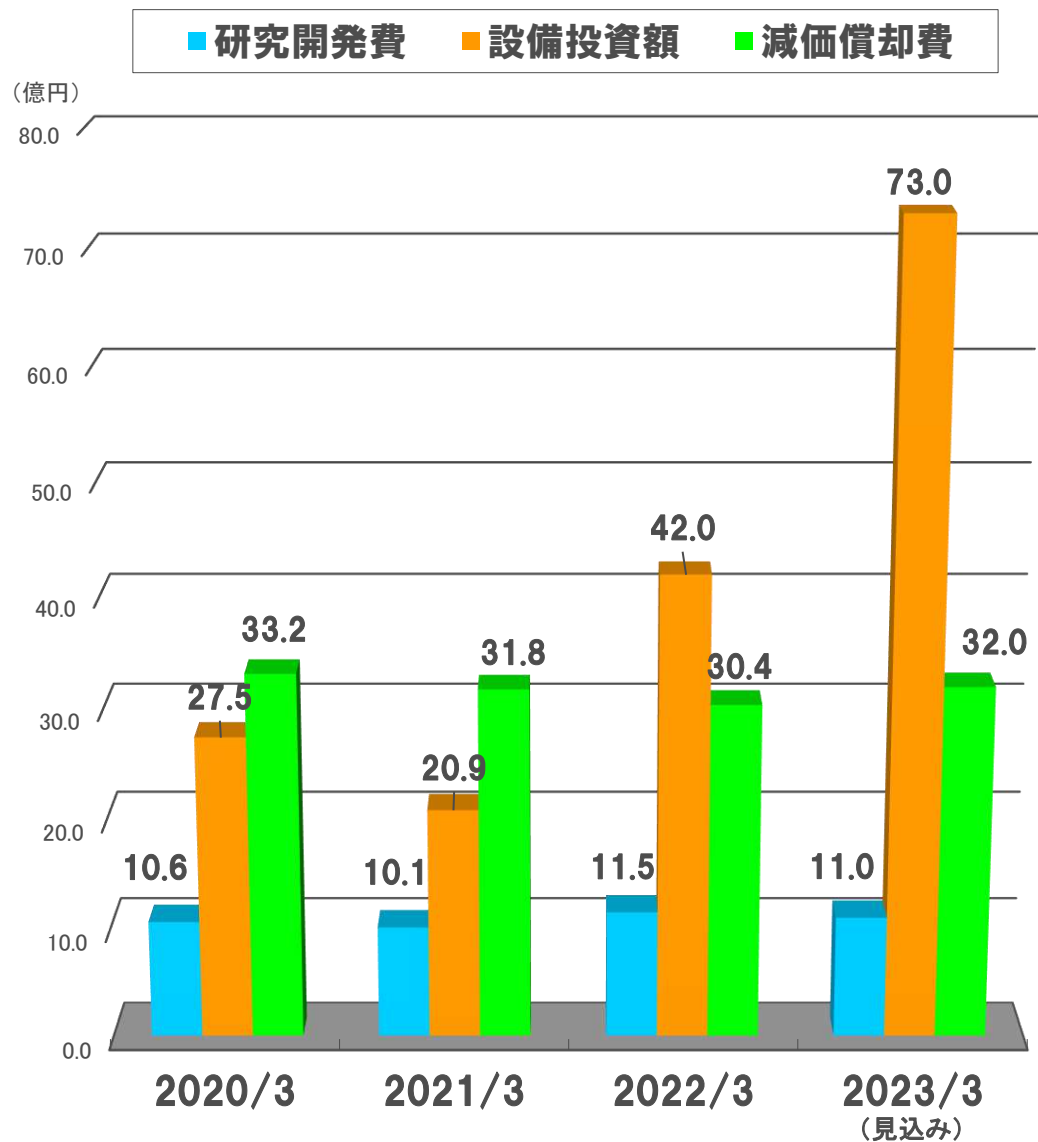


5. 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:億円)



6. 設備投資等の状況(連結)



【主な設備投資の内容】

2022年3月期の実績

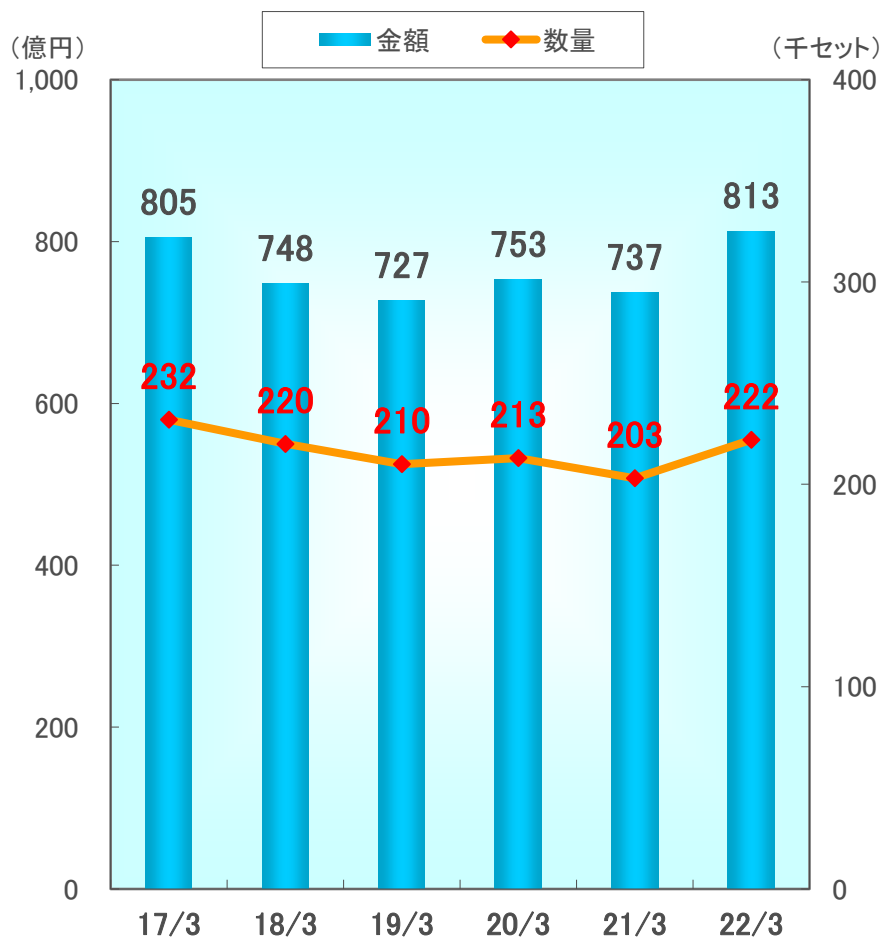
①生産関係	15.2億円
②営業関係	8.1億円
③情報関係	17.4億円
④その他	1.2億円

2023年3月期の計画

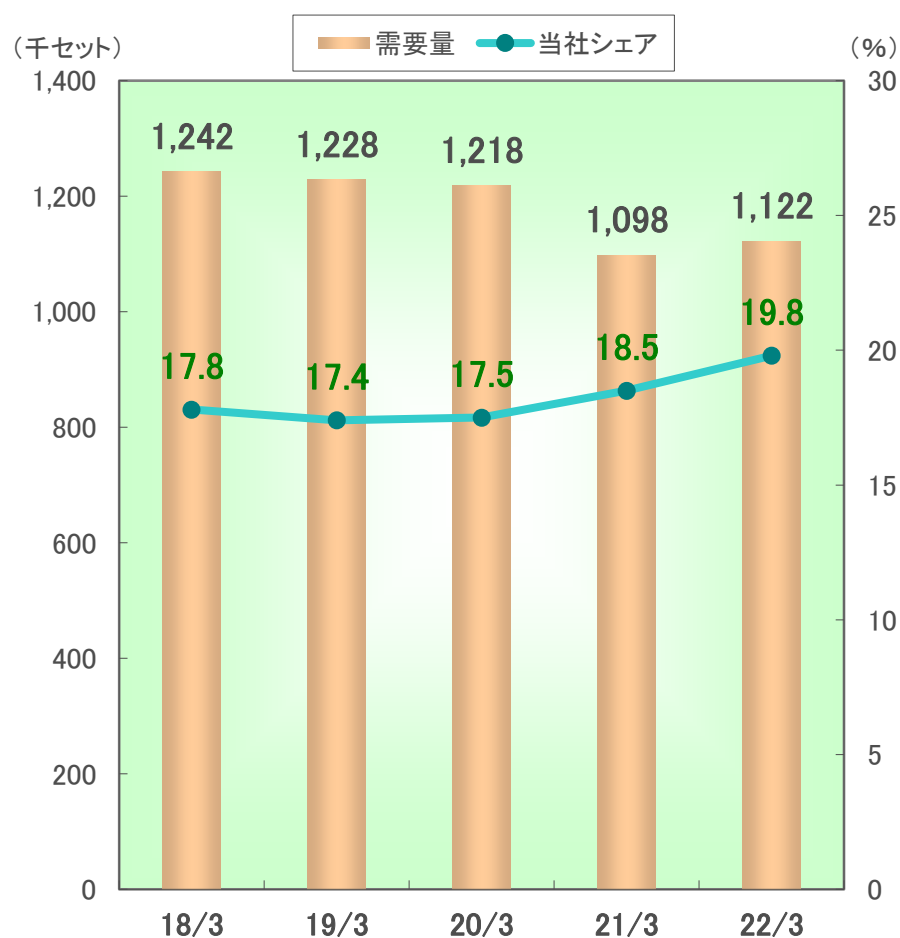
①生産関係	26.1億円
②営業関係	12.6億円
③情報関係	29.4億円
④その他	4.3億円

7. 主要商品の販売実績と当社シェア-1/3

システムキッチンの販売実績

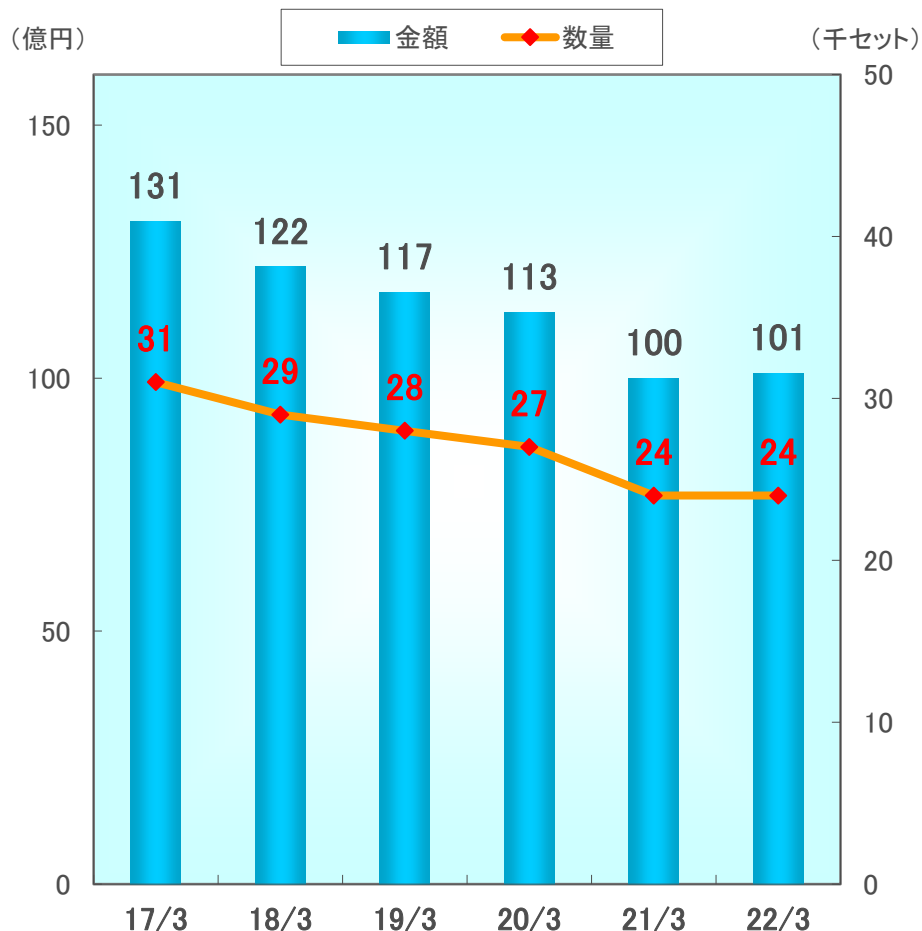


同商品需要動向と当社シェア

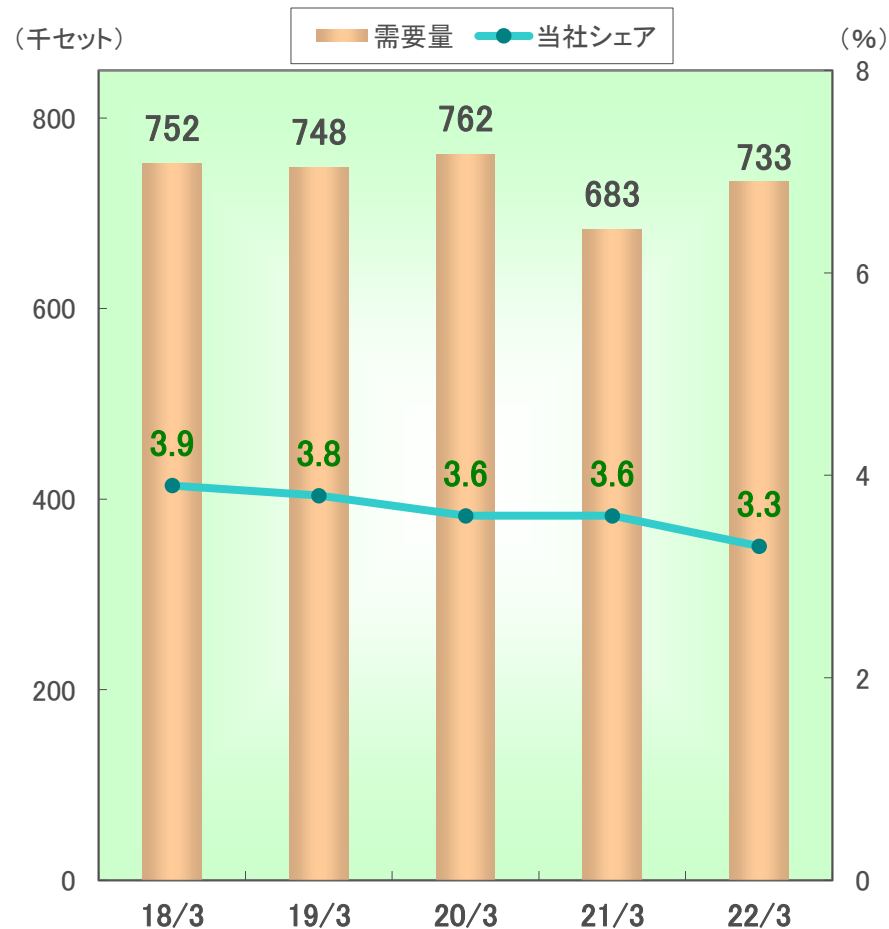


7. 主要商品の販売実績と当社シェア-2/3

システムバスルームの販売実績

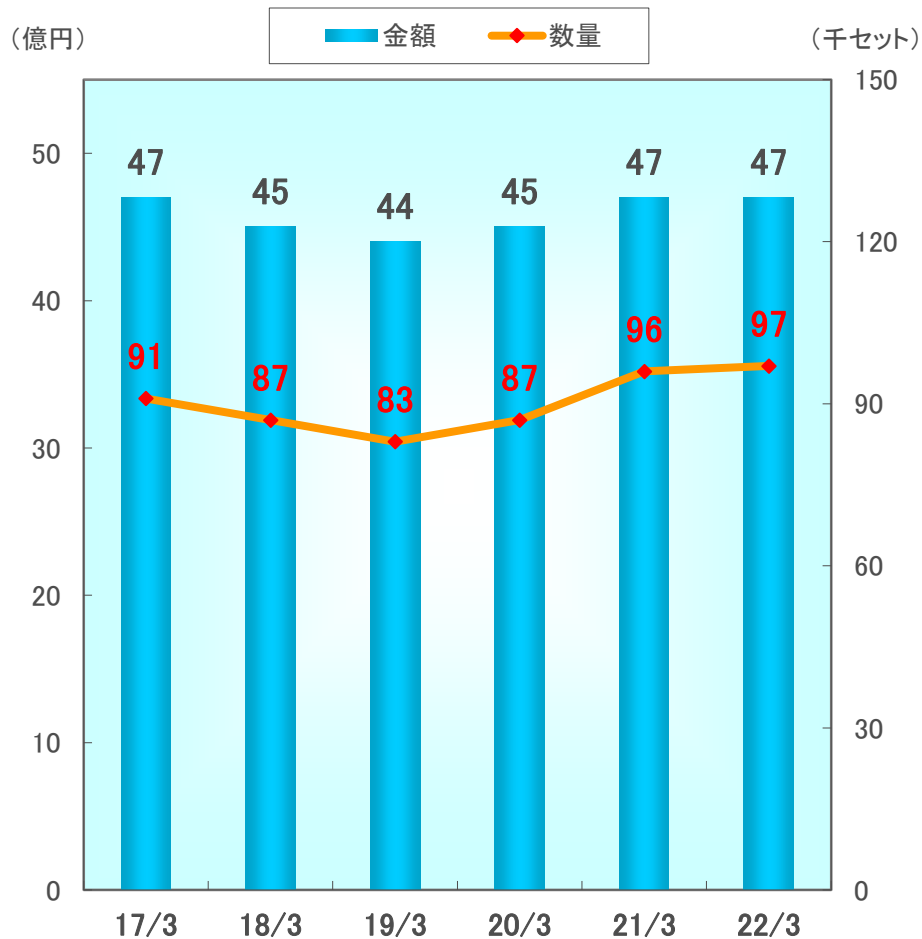


同商品需要動向と当社シェア

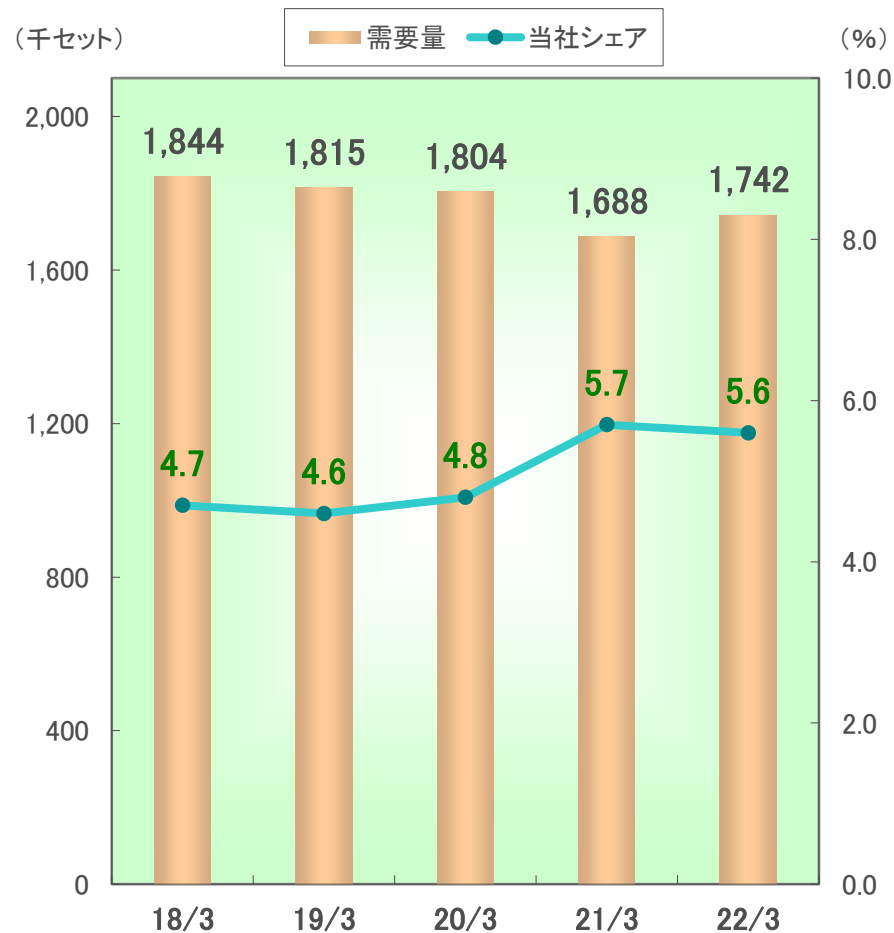


7. 主要商品の販売実績と当社シェア-3/3

洗面化粧台



同商品需要動向と当社シェア



8. 2023年3月期 連結業績予想

(単位:百万円)

	2022/3 (実績)	2023/3 (予想)	前期比 増減率
売上高	113,305	118,000	+4.1%
営業利益	3,795	4,000	+5.4%
営業利益率	3.3%	3.4%	-
経常利益	4,261	4,470	+4.9%
経常利益率	3.8%	3.8%	-
親会社株主に帰属 する当期純利益	3,155	3,200	+1.4%
当期純利益率	2.8%	2.7%	-



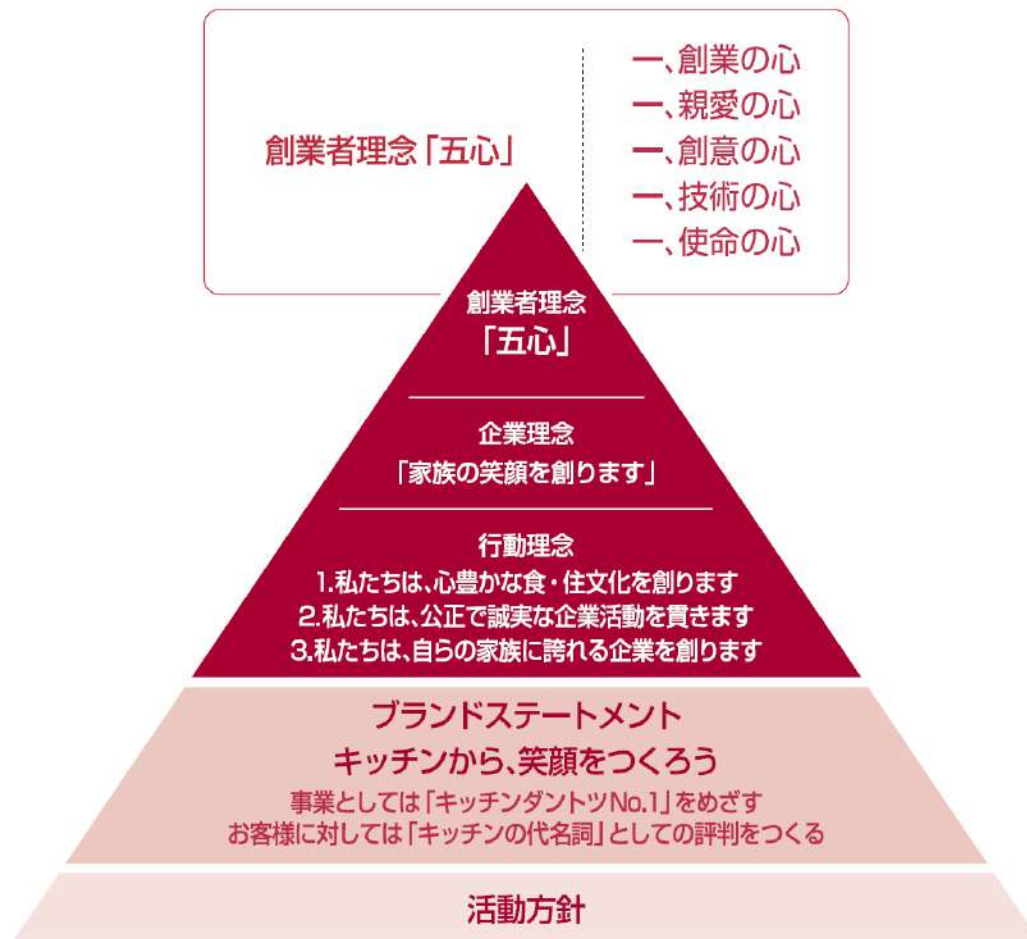
キッチンから、笑顔をつくろう

II. 経営戦略

(中期経営計画の進捗)

1. 経営理念：クリナップグループのミッション

クリナップグループは、創業以来「五心」を経営の核とし、事業活動を通じてお客様の豊かな住まいづくりに貢献してきました。今後も「新たな暮らし価値」を創造・提案し、企業理念「家族の笑顔を創ります」の実現に向け邁進します。



創業者理念「五心」

- 一、創業の心
- 一、親愛の心
- 一、創意の心
- 一、技術の心
- 一、使命の心

創業者理念「五心」

一、創業の心

我々は一家一族の精神に則り
喜びも苦しみも傾ち合い
永遠に発展する会社をつくらねばならぬ。

一、親愛の心

親愛の心は家庭・企業・社会の基である。
人との心の繋がりを大切に信頼し
努力しあって生きよ。

一、創意の心

創意・開発は我が社の生命である。
この心を忘れることなく
会社の繁栄をはかり社会に貢献せよ。

一、技術の心

新たな市場の創出のため
広く技術を内外に求め集約せよ。
そして技術を生む知恵を磨け。

一、使命の心

我が社の使命は社業を通じ
社会に奉仕することにある。
常に感謝の心を忘れることなく邁進せよ。

2021年4月、当社は「長期ビジョン」を策定し、この実現に向けて中期経営計画を推し進めています。

【長期ビジョン】

クリナップ サステナブルビジョン 2030 (CSV30)

『人と暮らしの未来を拓く』

私たちクリナップは、システムキッチンのパイオニアとして、新たな食住空間の可能性を広げ、創造し、世界中のすべての家族から選ばれ続ける企業となります。

■重点指針

1. キッチンメーカーとして新たな事業領域に挑戦し、安定した収益基盤をつくらせている
2. 顧客接点の多様化、デジタル化に対応し、より身近で選ばれ続ける存在になっている
3. 人財を活性化し、能力を最大限発揮できる職場づくりを実現できている
4. 持続可能な社会の実現に貢献できる会社になっている

2 1 中計の基本方針

クリナップグループの強みを発揮し、「持続的な成長」を実現します

1. 既存事業の収益力向上 2. 事業領域の拡大 3. 成長のための経営基盤強化

戦略1

既存事業の需要開拓、低収益からの転換

- 水まわり3品(キッチン、浴室、洗面)事業での安定した収益確保を目的に、主に、次の点に取り組む
 - ① 中高級品の販売力強化、システムバス販売の底上げ、リフォーム需要獲得
 - ② 水まわり3品事業で培ったノウハウを活かした、サービス、物流分野での外販ビジネスの拡大
 - ③ 生産変革、CPSを核とした原価低減、間接業務の効率化、利益改善

戦略2

新規事業による新たな顧客の創造

- 中長期的な成長戦略として、新たな顧客の創造を目的に次の点に取り組む
 - ① 新商材やサービス、新チャネルについての施策を実行計画に展開
 - ② 海外事業戦略における3つのビジネスモデルを強力的に推進

戦略3

ESG/SDGs視点での経営基盤の強化

- 持続可能な社会の実現に向けて、事業を通じ重要課題(ESG課題)の解決に取り組む

戦略1

既存事業の需要開拓、低収益からの転換



■ 進捗状況

システム
キッチン

1

▶ 新「STEDIA」登場 + リフォーム大賞No.1

システム
キッチン

2

▶ 「ラクエラ」のデザイン性強化

システムバス

▶ システムバスルームの強化

マーケティング
施策

▶ “新生活様式”に対応した新たな仕組みづくり

▶ 新「STEDIA」登場 + 「リフォーム大賞2022」 No.1

市場で高い評価を得て、2021年度の業績を牽引



クリナップらしさを詰め込んだ『デュアルトップ対面』
(2022年2月 大規模モデルチェンジにより新登場)

STEDIA

ステディア



キッチン部門
総合ランキング

No.1

リフォーム営業マン・プランナーが選ぶ住宅設備機器
リフォーム大賞2022 (調査：リフォーム産業新聞社)

▶「ラクエラ」のデザイン性強化

こだわりのインテリアにベストマッチする扉を充実

扉カラーラインナップ拡充

【今回追加】

【合計】

11色 ▶ 30色



基本プランの内容刷新

人気機能を標準搭載

- 掃除のしやすい「フラットスリムレンジフード」
- 大型シンク「TGシンク」(間口82cm) など



2021年9月発売

▶ システムバスルームの強化

「アクリアバス」

品質はそのままにアイテムをしばりこんだ、
コストバランスの良いプラン

「スタイリッシュプラン」登場

洗面器置きカウンター
や、サポートバーを省き、
アイテムを絞りつつ、大
流量のシャワー「ZAA
VA」を標準装備



2021年9月発売

標準シャワーに比べ、温度が1.5℃高く、
シャワー浴に快適なシャワーヘッド

「ユアシス」

人気の内装素材等を
モチーフに、新柄を追加



2021年9月発売



▶ “新生活様式”に対応した新たな仕組みづくり

ショールーム



- 新商品の認知拡大と販売促進を目的
- CENTRO、STEDIA、アクリアバス等の主力商品を紹介

オンラインショールーム



いつでも、
どこからでも
体感！



- クリナップキッチンタウン「360°バーチャル体感」オープン

戦略2

新規事業による新たな顧客の創造



■ 進捗状況

キッチン 1

▶ 富裕層向け高級キッチン事業

キッチン 2

▶ 新生活提案キッチン「HIROMA」

海外事業

▶ 海外事業の拡大に向けた取り組み

▶ 富裕層向け高級キッチン事業

海外高級ブランド

イタリア高級
キッチンブランド

 Valcucine



世界55カ国に展開するラグジュアリーブランド。
革新性、熟練の職人技、アートを取り入れたスタイル、
そして世界トップクラスの持続可能な環境配慮。
世界の富裕層ニーズに応えるプレミアムキッチン

国内高級オーダーキッチン

伊Valcucine社
共同開発ブランド

 Valcucine^{JP}



Valcucine社によるデザイン監修、
当社工場でのライセンス生産。
「納期短縮」、「輸入コスト削減」を可能にし、
国内高級オーダーキッチン市場のニーズに対応

▶ 新生活提案キッチン「HIROMA」



新しいLDKの 在り方や暮らし を提案



- 老舗家具メーカー飛騨産業とのコラボレーション
- キッチンの要素を極力シンプルにし、ダイニングテーブルと融合

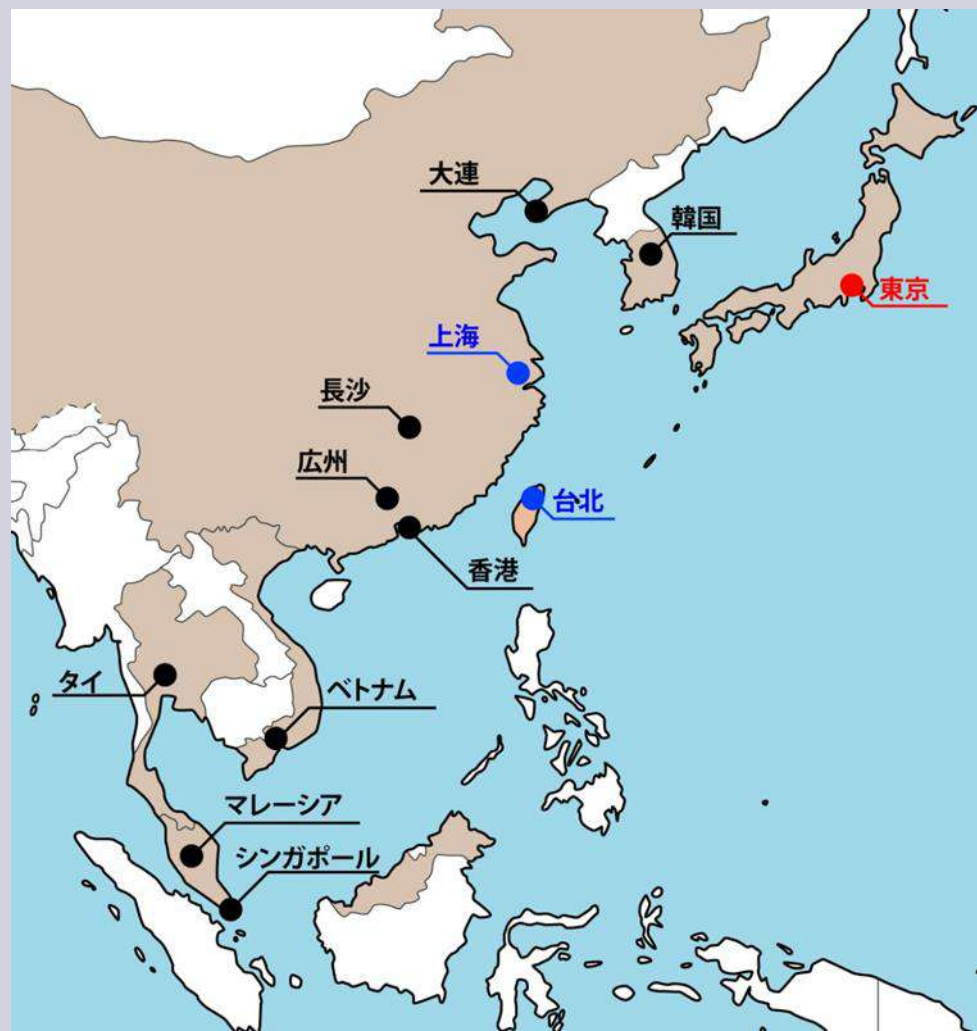
【2021年10月本格販売を開始】
市場に新たなムーブメント創出へ

【2021年11月よりオンライン販売開始】
HIROMAオンラインショップ展開

▶ 海外事業の拡大に向けた取り組み

新市場の創出に向けて

- アジアを中心にステンレスを基軸としたキッチン商品の輸出販売
- コロナ禍の中、Web会議やSNSを駆使した各代理店の支援、販路拡大を推進
- 海外向け新商材の開発や新たな企画にも注力



台北での展示会



香港SR

戦略3 ESG／SDGs視点での経営基盤の強化

■ 進捗状況

KPI

▶ 新たに3つの非財務目標を設定

ESG活動 1

▶ 持続可能な社会の実現に向けて

ESG活動 2

▶ 「サステナビリティレポート」を発行

4. 「21中計」戦略の進捗状況

▶ 新たに3つの非財務目標を設定

2030年度 非財務 目標	環境関連KPI	人財関連KPI（2022年度より、3つ新設）		
	2013年度比 温室効果ガス50%削減	女性管理職比率 15%	男性育児休業取得率 100%	有給休暇取得率 60%

■ クリナップの重要課題と重点取組

重要課題	課題解決に向けた重点取組	21中計施策との関係性	SDGs項目
製品・サービス等を通じた暮らし価値の提供 S	<ul style="list-style-type: none"> 食と住の文化の交点領域に向け新たな商材やサービス・ソリューションを展開 生活者や社会に役立つ価値を提供（健康・省エネ・省資源・節水） 	<ul style="list-style-type: none"> 次の各戦略の重点施策 既存需要の需要開拓 新規事業による新たな顧客の創造 	
働きやすい職場づくり S	<ul style="list-style-type: none"> 働き甲斐、多様な働き方のある職場能力を最大限発揮できる職場 ダイバーシティ推進による多様な人財活用 	<ul style="list-style-type: none"> 「働きがい」ある人事制度の構築 	
環境保全と環境負荷軽減 E	<ul style="list-style-type: none"> 事業活動におけるCO2排出削減 環境負荷低減、省エネルギー推進 	<ul style="list-style-type: none"> ISO14001認証の維持、更新 再生可能エネルギーからの電力購入検討 	
公正で誠実な企業活動 S・G	<ul style="list-style-type: none"> サプライチェーン全体を通じて社会的課題の解決を図る（CSR調達の推進） 事業を通じての社会貢献推進 地域社会の一員として、ともに発展し続ける 	<ul style="list-style-type: none"> CSR調達の推進 障がい者への就労機会提供 介護事業を通じて持続可能な高齢社会の実現に貢献 	

▶ 持続可能な社会の実現に向けて

2013年度比 温室効果ガス50%削減 への取り組み

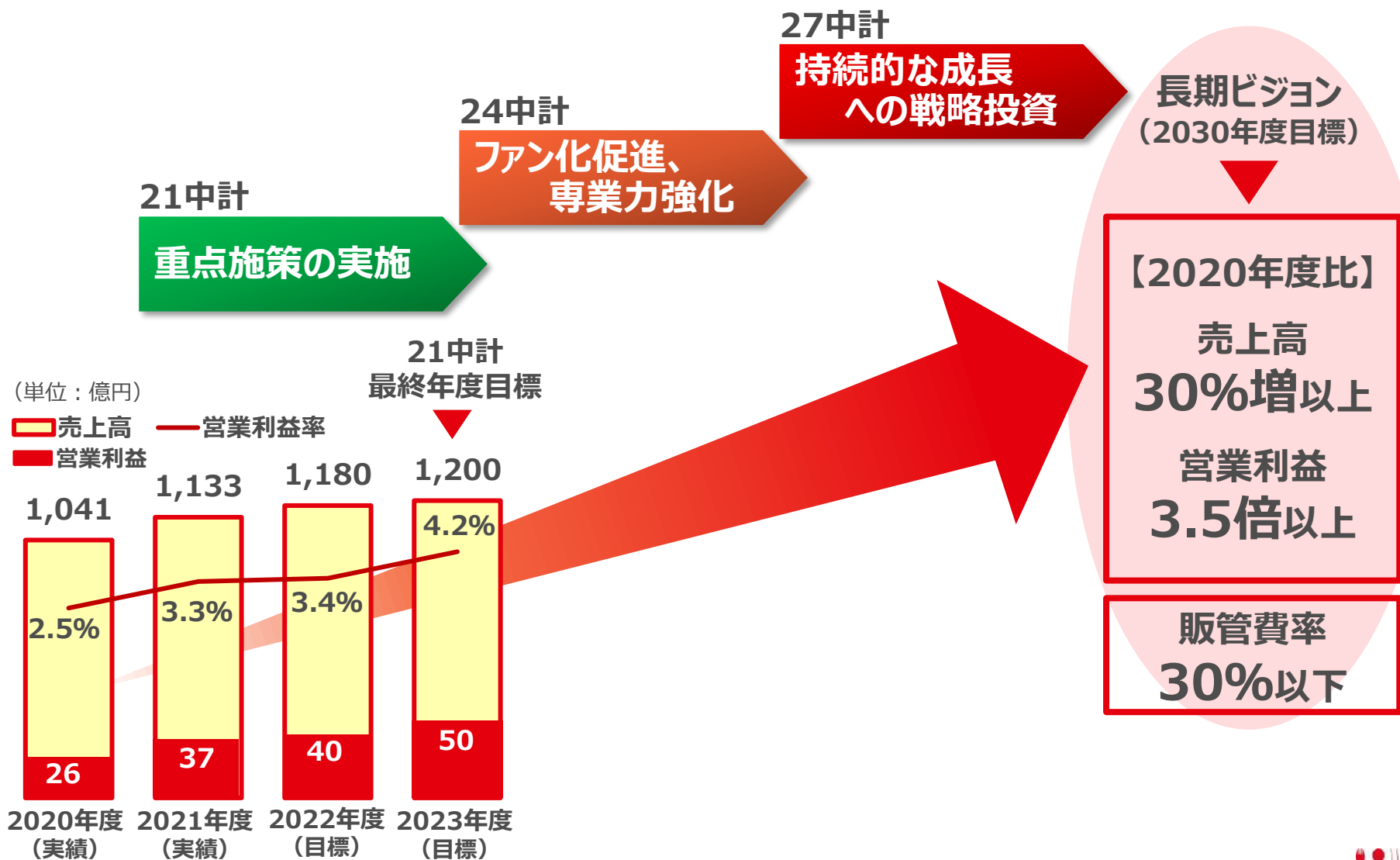
太陽光発電を設置 ▶ 電気を再生可能エネルギーへ更新



太陽光発電（湯本工場）

5. 長期ビジョン「CSV30」の実現に向けて

新たに、CSV30実現に向けた戦略シナリオの概要を策定



6. その他トピックス

クリナップ レスリング部

レスリングを通じたスポーツ振興を推進

1992年にレスリング部を創部以来、企業スポーツとして運営し、日本のレスリング競技の発展に貢献。生産拠点である福島県いわき市では、キッズレスリングも支援。

所属選手



木下 貴輪選手

フリースタイル74kg級
＜天皇杯＞ 2位
＜明治杯＞ 2位



皆川 博恵選手

女子レスリング76kg級
＜東京オリンピック＞ 5位入賞



進藤 芽依選手

女子レスリング72kg級
＜天皇杯＞ 2位
＜明治杯＞ 3位

皆川博恵選手が「東京オリンピック」で5位入賞



【1回戦】



【準決勝】



【3位決定戦】

クリナップキッズ いわきレスリングクラブ

キッズレスリングの運営を通じ、地域への社会貢献、将来を担う子どもたちの健全な育成に取り組み、明るい未来の創造を支援。



公益財団法人 クリナップ財団

地域社会への感謝を込めて

2012年設立の同財団では、地域社会を担う若手人材の育成、福島県内の復興支援を継続的に実施。

2021年度は50名に奨学金を給付。これにより9年間で累計奨学生は360名となりました。



IRお問合せ先

クリナップ株式会社
総務部 総務・IR課
IR担当まで ご連絡ください

Tel 03-3894-4771
URL <https://cleanup.jp/>

お断り事項

本資料は、2022年3月期の決算(2021年4月～2022年3月)の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券への投資を勧誘することを目的としたものではありません。

また、本資料は、2022年5月26日現在のデータに基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証又は約束するものではなく、また、今後予告なしに変更されることがあります。